

1 経営理念

一人一人を大切にし、自他共に認め合いながら生き生きと活動できる学校、何事にも意欲的で、子どもはもちろん、教職員も保護者も地域の方々もみんなの笑顔があふれるの学校を目指す。そんな中で、学校、家庭、地域が互いに信頼し合い、連携して、新学習指導要領の目指す「知」「徳」「体」の備わった夢いっぱいの子どもの育てる。また、学校は安心・安全なところであるべきであり、常にそれに対する危機意識を持ち続ける。

2 教育目標 『喜んで登校し、生き生きと学ぶ子どもの育成』

- ・わかる喜び、学ぶ喜びを大切にし、確かな学力を育てる。
- ・ふるさとに親しみ、感動する心、夢いっぱいの心を育てる。
- ・運動に親しみ、健やかな心と体を育てる。



3 中・長期経営目標

(1) 学校の現状

- ① 山や川があり、古くから温泉が湧き出る自然豊かな地域である。教育課程編成において様々な自然体験や環境教育及びふるさと学習を取り入れるに好条件の地域である。
- ② 児童は、「明るく優しく素直」であるが「自分から進んで物事をする」ことがやや苦手である。よさを生かしながら、自分で考えて夢や目標に向かって行動できるような細やかな支援をする。
- ③ 保護者・地域は、学校に概ね協力的である。家庭学習や生活習慣等において、家庭との連携を図っていく。

(2) 児童に関する目標 <な・か・よ・し>

- ① なかよくたすけあい、はげまし合う子
- ② かんがえ、進んで学ぶ子（今年度重点目標）
- ③ よく遊び、体を鍛える子
- ④ しっかり挨拶する子（家庭との連携目標）



(3) 教職員・学校組織等の望ましいあり方

- ① 教育の専門家として、使命感や責任感を持ち、自己研鑽に努める教師
- ② 子どもの思いに温かく応え、夢を育む、保護者や地域から信頼される教師
- ③ 指導力向上を目指し、互いに協力して高めあえる教師
- ④ 各主任が機能して、組織の一員として教職員の能力が最大限発揮できる学校

4 短期経営目標

(1) 組織的な学校運営

- ① 教職員の共通理解のもと、課題や方策等を検討し、教育目標の具現化に向け努力する。
- ② 一人一人の教師力、組織力を高め、報告・連絡・相談の徹底を図る。
- ③ 企画委員会（校長・教頭・各主任）を定期的開催し、各主任が機能し、学校組織の活性化を図る。

(2) 確かな学力の育成

- ① 「わかる喜び・学ぶ喜び」を目指した授業に取り組み、確かな学力の向上に努める
- ② 授業と結びつけた家庭学習の充実を図り、学習意欲の喚起に努める。
- ③ 教育的支援を必要とする子ども一人一人のニーズを把握し、必要な支援を行い、子どもの自立に向けた教育に取り組む。

(3) 豊かな心の育成

- ① 道徳の時間を要とした、道徳教育の充実を図る。
- ② 本との出会いを計画的に進めるなど読書活動の推進を図る。
- ③ 家庭や地域と連携し、人との交わりの中で生まれる感動を大切にする教育に努める。
- ④ 夢や目標を持ち、それに向けて努力を惜しまない子を育むための手立てを講じる。

(4) 健やかな体の育成

- ① 「体力アップ1校1プラン」を一人一人目標を持って年間を通して取り組み、楽しく運動しながら体力の向上を目指す。
- ② 健康教育・安全教育を推進し、自らの健康や安全に興味や関心を持ち、命を大切に育てる子どもの育成を図る。

(5) 家庭・地域との連携

- ① 家庭学習の習慣を確立させ、主体的に学習に取り組む態度を養う。
- ② 基本的な生活習慣、社会のルールやあいさつなど基礎的な資質・能力を身につける。
- ③ 環境教育を通して、エコスクール・エコファミリー運動に取り組む。